

技と工夫勢ぞろい

IDS コンペ 大賞に食品検査装置

にいがた産業創造機構

(NICO)と県が新たなブランドになる商品開発を目指して募集していた「ニイガタIDSデザインコンペティション2009」の審査が二十二日、三条市の県央地域市場産業振興センターで行われ、受賞作品が決まっ

た。

大賞に選ばれたのはシステムスクエア(長岡市)の「食品の異物検査、自動選別システム」Ⅱ写真Ⅱ。既存の一般的なシステムに比べ、ほぼ三分の一のサイズというコンパクトさが特徴で、審査委員長の豊口協・長岡造形



大学理事長も「操作方法が簡便で、素人でも使われている」と評価した。工夫が凝らさ

応募作品は二十三日から二十五日まで、同センターで一般公開される。二十三日午前十一時から審査委員による、ものづくりをテーマにしたトークイベントも行われる。同コンペティションは県最大の産業デザインイベントで、今回で十九回目となる。対象は一年以内に開発された製品。県内から製造業を中心に五十四点の応募があった。